

基礎的能力・専門試験方式

詳細は2月下旬に神戸市職員採用ホームページに公表します。

以下の内容については、変更となる可能性があります。

	日程・場所	試験科目	配点	内容	合格発表
第1次試験	日程:6月15日(日) 場所:甲南大学 (予定)	基礎的能力 (択一式)	160	知能分野 25題必須解答 文章理解、判断推理、数的推理、 資料解釈 知識分野 20題から15題の選択解答 社会事情(政治・法律、経済、 社会・一般事情、時事)	6月25日(水)
		専門 (択一式)	140	専門試験出題分野表より、25題解答	
		適性検査 (性格検査)	—	面接の参考とするため、自宅等で受検してください。	
第2次試験	日程:7月8日(火) ~11日(金)の うち神戸市が 指定する1日 場所:神戸市内	面接	200	個別面接(Web)により行います。	7月下旬
第3次試験	日程:8月4日(月) ~7日(木)の うち神戸市が 指定する2日 場所:神戸市内	面接	200	個別面接(対面)により行います。	8月下旬
		グループワーク	100	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について、グループで議論し、提案・発表を行います。テーマについては、試験当日に指示します。	
		論文	100	論文題については、試験当日に指示します。	

《専門試験出題分野表》

憲法	経済原論②	英語②
行政法	経済原論③	国際関係論
民法①	財政学、経済事情	教育学
民法②	経済政策、経済事情	数学、物理
政治学、行政学、労働法	経営学	
経済原論①	英語①	

上表の16分野から5分野選択解答(1分野あたり5題出題)。

なお、出題分野の①、②、③は、例えば民法では物権と債権、経済原論ではミクロ経済学とマクロ経済学のように範囲で分けるものではありません。